

MARCESTEL SQUARCIAFICHI  
 マークエステル・スカルシャフィキ

- 1943 パリ生まれ。その後、南仏コートダジュールのエズで両親が経営する「バナノレイホテル」に移り住む。
- 1950 フランスのホテル協会会長である父が経営の「カップエステルホテル」に移住し、7歳から50年過ごす。ホテルには世界の著名人が訪れ、若き日の彼の感性を磨いた。
- 1960 パリ大学経済学部で経済学学士号を取得。  
 ↳ ボザール美術学校とカモンド美術館で学ぶ。
- 1967 近くに住んでいたシャガールは「君は絵描きに向いている。是非画家になったら良い」と勧めた。
- 1968 ラオス・フランス大使館勤務。翌年、モーリス・シューマン外務大臣の秘書となる。
- 1970 大阪万博に訪れた際、清水寺の水墨画の滲みの美しさに感銘を受け、画家に転身。岡本太郎氏との交流が始まる。以降16回誕生日を共に祝う。
- 1981 来日を希望されていたモナコ公国のグレース公妃を神戸ポートピア博覧会に案内する。チャーリー・チャップリン、カラヤン、ザ・ビートルズ、ケネディ家、ポンピドゥー家、デヴィッド・ロックフェラー等と交流を深める。
- 1987 アフリカ、及びアジアの子供達の支援を始める。現在、トーゴ、ブルキナファソ等で4つの学校を運営。
- 1989 ソニーの盛田会長の好意により銀座ソニービル全館を使用し個展を開催。東京渋谷の東急文化村のオープニング企画として個展を開催。
- 1996 伊勢神宮より奉納の依頼を受けブロンズ「天照大御神」を奉納。
- 1998 出羽三山神社からの依頼を受け油彩画「愛の光、五重塔」を奉納。
- 2006 画集「日本神話 by MARCESTEL」を七か国語で出版。
- 2007 神道文化会より文化奨励賞を受賞。
- 2008 上野の森美術館にて個展。北京の坦博美術館に常設スペースオープン。
- 2009 南仏 RETIF 美術館オープニング企画に出展。
- 2010 上海万博にアートディレクターとして参画。銀座アートホールにて個展（以降毎年）
- 2011 三浦美術館（松山）にて個展。  
 作品世界を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～むすび～」を開催。（高松）
- 2012 作品世界を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～えひめ～」を開催。（松山）
- 2013 「出雲大社『平成の大遷宮』奉祝奉納公演 絵と音と舞のコンサート～出雲に捧ぐ～」に作品映像提供。（出雲大社 東神苑 特設ステージ）
- 2014 下村文部科学大臣より「文化関係者文部科学大臣表彰」を受賞。
- 2015 九州国立博物館、横浜市大倉山記念館、さいたま市文化センター、クリエート浜松、あわぎんホールにて個展。
- 2016 大東市立総合文化センター、高松シンボルタワー展示場、クリエート浜松にて個展。
- 2017 飯田弥生ギャラリー（四谷）にて個展、FLORE Artist Gallery オープニング企画（神戸）。  
 作品世界を舞台芸術化した公演「日本神話 by マークエステル」を神社本庁および明治神宮の後援を受け開催。（東京、高松）
- 2018 石川県政記念しいのき迎賓館にて個展。（金沢）  
 国内の美術館、デパート、ギャラリーで毎年個展。  
 現在、全国178社の神社に作品を奉納。サロン・ドートンヌ アジア代表。  
 パリ、ニューヨーク、ロンドン、ヨハネスブルク、シンガポール、北京、上海、大連等にて個展開催。



伊勢神宮奉納作品



公演パンフレット

会場／ FLORE Artist Gallery  
 フローラアーティストギャラリー  
 神戸市中央区山本通 1-7-9 プーミン北野 1F  
 TEL. 078. 262. 7564 ガalleryについてお伝え下さい

主催／ 株式会社H & T TEL. 03. 6407. 4343  
 東京都世田谷区代田 6-6-9-2B  
 http://h-a-t.jp E-mail/ info@h-a-t.jp  
 奉納と個展に関するお問い合わせは、株式会社H & Tまで

協力／ FLORE Artist Gallery



J R・阪急・神戸市営地下鉄三宮駅より徒歩 10分  
 駐車場は近隣のコインパーキングをご利用ください

第一七九回 芦屋神社奉納記念

マークエステル展

2018  
 6/30 [土] ▶ 7/8 [日]  
 10:30 — 19:00 作家来場

会場／ FLORE Artist Gallery 神戸市中央区山本通1-7-9  
 フローラアーティストギャラリー  
 主催／ 株式会社H & T

MARCESTEL





富士の祭りの準備 油彩 20F



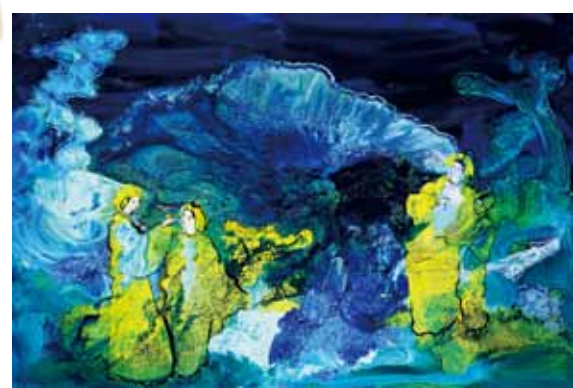
神秘的な富士山 油彩 25F



暹羅芸術と木花之佐久夜毘売の愛 油彩 10F



八尋殿の周りで舞踏 リトグラフ 53.5×65



春日大社奉納作品 天照大御神を取り巻く天つ神たち  
手彩入ジクレー版画 20F

ガラス工芸品



海に差し込む太陽の光 21×14×28



愛の光 20×65×30



身纏いをする天宇受売命  
11.5×11.5×21



愛の歌を奏でる 30×40×30

ブロンズ

芦屋神社作品奉納について



奉納作品  
天照大御神と兄弟たちから祝福を受ける天穂日命 油彩 15F

この度、芦屋神社への作品奉納の機会を頂きましたことを光栄の至りと深く感謝いたしております。私にとって奉納の旅は、画家マークエステルを育ててくれた第二の母国 日本への愛の証であり、恩返しの旅でもあります。特に奉納奉告祭は、多くの学びや悟りを得られる神聖な式典であると感じます。また、作品奉納を記念して神戸北野坂の素敵な空間 FROLE Artist Gallery での個展開催をたいへん嬉しく思います。開催にあたり、お力添えを賜った方々に御礼申し上げます。多くの皆さまのご来場を心よりお待ちしております。



マークエステル



奉納奉告祭  
2018年6月29日(金)  
10時30分より  
アクセス  
JR芦屋駅より徒歩20分  
阪神芦屋駅より徒歩30分  
阪急芦屋川駅より徒歩15分  
奉納奉告祭にご参加を希望される方は、下記までご連絡をお願いいたします。  
Tel. 03-6407-4343 (株)H&T  
E-mail/ info@h-a-t.jp

岡本太郎氏が遺した文章

自然と人間の持つ神秘性がマークエステルの心を捉えてはなさない。彼の表現は無限に向かって指向する生命の例証であり、深遠で本質的な世界への展望である。私にとって重要なことは、ナショナリズムや国境を超越して芸術が世界に向かって、宇宙に向かって自由に伸びることである。(中略) マークエステルが好む素材は、自然に流動する液体のように豊かで、貴重で、まるで祭礼の風のように現れ、よどみなく流れ出る。マークエステルは人間誰しも心の底にある感情、愛や喜び、そして悲しみや郷愁を描写しようと努める。私にとって更に重要なことは、子供の絵に見られるような魔法の魅力を持ち合わせることである。(後略)

岡本太郎



大阪万博で岡本太郎氏と出会い、交流が始まる。二人は、誕生日が同日(2月26日)で16年間共に盛大な誕生日会を開いた

水墨画の滲みと「古事記」に魅せられて

外交官在任中、初来日で大阪万博を訪れた際、清水寺で水墨画の滲みの美しさに魅せられ画家へと転身したマークエステルは、油彩で滲みを表現するという独自の画法を確立しました。また、幼少期から世界各国の神話に触れていた氏は、日本語習得の為、教科書として「古事記」を選び、その世界に魅了され、ライフワークとして取り組むようになりました。伊勢神宮から作品奉納の依頼を受けたことが契機となり、全国の神社への奉納が始まり、芦屋神社の奉納は、179社目となります。



春の優しさ 油彩 50F



幸せなベニス 油彩 15F



私たちの心を照らす太陽 油彩 10F



喜びに溢れる朝 油彩 8F



手彩入ジクレー版画とは

ジクレーとはフランス語で「吹き付けて着色する」という意味で、現在では高密度デジタル出力の総称として使われています。ジクレー版画の上にマークエステル本人が、丹念に手彩を施し、エディションとサインを入れ、シート裏面に署名捺印をして完成となります。



清々しい朝の目覚め 油彩 6F



幸せの国から 油彩 40F



愛媛縣護国神社奉納作品 伊弉那岐命と伊弉那美命の愛の道  
手彩入ジクレー版画 24×55



春が愛を届ける 手彩入ジクレー版画 38×49.9



モーツァルトの愛のメロディ  
手彩入ジクレー版画 20F